



8月のおたより



あそこにはセミがいるぞ！
捕れるかな...



セミの抜け殻がいっぱい！
「セミが奪とるんよ〜」

毎日暑い日が続きますね。セミの声を聴くとなおさら夏を感じます。こどもたちはセミの声を聴いて興味津々。「せみ、どこ？」と探し回ったり、その割にセミの抜け殻は怖くて触れなかったり…。幼児組では、セミの抜け殻をたくさん集めて見せてくれましたよ。

中庭ウッドテラスには、珍しい黒い羽根で細い胴体のトンボが水につられてか、水遊び中の1歳児さんのところにやってきてじっと止まっては時々羽を動かしていました。こどもたちはしばらくジーンと見守っていましたが、羽の動きを真似して手をパタパタ…。一生懸命トンボがいることを伝えてくれました。夏ならではの出会いですね。



このトンボ、調べてみると「ハグロ（羽黒）トンボ」と言って、縁起が良く「神様トンボ」といわれているそうです。広島和光園保育所に幸運が訪れるかも…。

園庭には日よけシェードがあるとはいえ、夏真っ盛りの日差しは強く気温も高くなってしまいます。夏のお盆明けには少しずつ暑さも緩んでくるとは思いますが、夏を満喫できるように夏らしい遊びを十分に、熱中症に気をつけながら遊んでいきます。

水遊び大好き!

お水入るかな...
チーンと傾けて...

マヨネーズの容器
押ししたらピューッと出てきた!

水が入っています。
チーンと
手を伸ばして...

シャワー触ってみよう

水が入った袋を
触って感触を
楽しめます。

泡遊び
良い泡ができるかな??

色水遊び

きれいな
色水のモビール
ができました!

なつまつり

7月28日(金)、幼児クラスで夏祭りを行いました。企画運営は年長組さん。「夏祭りどんな事する?」と子どもたちにきいてみると、お店屋さんに加えて、昨年年長組さんが取り組んでいた「迷路」や出店を自分たちもやりたい!という子どもたちがたくさんいました。子どもたちは、昨年の夏祭りでお兄ちゃんお姉ちゃんがしていたことをよく覚えていて、「あんな風にやってみたいな...」と憧れの気持ちを抱いていたのです!「今年は何をするか?」なんて大人が考えなくても、子どもたちの力でしっかりと思いを繋いでいくのだということに気づかされました。異年齢保育だからこそこの育みですね。子ども主体で取り組んだ夏祭り、大盛況でした!!当日の様子は後日動画配信しますので、お楽しみに~!

ボール当てゲーム

くじ

さかなつり

めいろ

カフェ

どんな夏祭りにしようか?みんな何回も話し合いを重ねました。

お店の準備も自分たちで。毎日の遊びの中で進めます。

終わった後は、冷たいアイスでホットー島。

日	曜日	8月の行事
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	平和の日のつどい(幼児組)
5	土	うるかむでい(地域の親子)
6	日	
7	月	体育教室
8	火	
9	水	
10	木	乳児検診(0歳のみ)
11	金	山の日
12	土	
13	日	
14	月	お弁当の日
15	火	お弁当の日
16	水	お弁当の日
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	体育教室
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	体育教室
29	火	
30	水	
31	木	

わかばパパママ応援教室は、随時受付中です

広島市総合防災訓練を実施します
『平和都市 みんなでつくる 防火の輪』
消防局より

8月14(月)・15日(火)・16日(水)は、食材搬入の都合により、給食はありません。登園される方は、おかず入りのお弁当を持ってきてください。よろしくお願いいたします。

8月の行事

お泊り保育 年長組

最年長のみどり組が保育園に一晚お泊りします。初めて家族と離れて一夜を過ごすことは、子どもたちにとって高いハードルなのかもしれませんが、毎年お泊り保育を終えた子どもたちは、達成感からか一回りも二回りも成長したように感じます。

【高校生・大学生が保育所体験に来ます】
7月25日(火)~10月末まで、高校生・大学生が保育所体験に来ます。子どもたちは、お姉ちゃんお兄ちゃんが大好きで、遊んでもらったり甘えたりと、毎年触れ合いを楽しんでいます。

比治山大学短期大学部で 保育の事例発表をしました!

比治山短期大学幼児教育学部の七木田方美先生よりご依頼を受けて、広島和光園保育所の0,1,2歳児の保育について事例発表をしました。学生さんたちも実際の保育現場の様子を興味深く見てくれていました。保育の仕事は苦しくも楽しい「苦楽(くるたの)しい」ものだ先輩から教わったものですが、こどもたちとともに生活する中でこどもたちの成長を垣間見たり、時にはこどもたちから癒されたり、本当にやりがいのある仕事だと感じます。一人でも多くの方が保育士を目指し、こどもたちの未来を育む担い手が増えてくれることを切に願います。

広島和光園保育所のブログにも、掲載しています。ぜひご覧ください。

ありがとうございます! ございました!

講義の後、学生さんたちが、靴下で作った手作り人形を使って感謝の気持ちを伝えてくれました!❤️

学生さんたちにもうく伝わるかな... ドキドキワクワク★

QRコード: ブログ

七木田 方美 先生

水の事故に気を付けましょう

ほけんニュース

夏になると、各ご家庭でもプールや海に行ったり、お庭やお風呂場で水遊びをしたりする機会も増えると思います。乳幼児の不慮の事故で2番目に多いのは「溺水」です。溺れるときはバシャバシャと音を立てながらもぐくとイメージしていませんか?映画などの映像ではこのようなシーンが多いため、目を離していても大きな音がしたら助ければよいなど、つい過信してしまいがち。実は溺れるときは呼吸に精一杯で声を出す余裕もなく、静かに沈みます(「本能的溺水反応」といいます)。水遊びだけでなく、お風呂の時なども目を離さないことが大切です。

『溺水について』おしえてドクター スマートフォンサイト

QRコード